

# 奈良県の農産物は何かな

## 奈良県の主な農産物



### カキ

（五條・吉野地域、天理市、御所市、下市町）

主な品種は“木根早生”、“平核無”、“松本早生富有”、“富有”です。香港などにも輸出しています。



### イチゴ

（天理市、大和郡山市、奈良市、平群町 他）

“古都華”をはじめ、“アスカルビー”や“珠姫”、“奈乃華”、“ならあかり”など多くの品種が栽培されています。



### ウメ

（五條・吉野地域）

市場出荷の他、加工業者向けにも出荷され、梅酒、梅ジュース、梅干し、梅エキスなどに加工されています。



### ナス

（天理市、田原本町、広陵町、五條市）

夏秋期の露地栽培と冬春期のハウス栽培が行われています。露地栽培での単位面積当たり収穫量は全国でもトップクラスです。



### ブドウ

（平群町、河合町）

主な品種は“デラウェア”、“巨峰”。また、近年、直売向けの品種で“シャインマスカット”の栽培が増えつつあります。



### トマト

（天理市、五條市、大和郡山市、曽爾村）

平坦地域でのハウスを利用した促成・半促成栽培と中山間での雨よけ夏秋栽培に大別されます。糖度の高い完熟系等の品種が導入されています。

## 大和野菜

### 「大和の伝統野菜」(20品目)

戦前から生産されている野菜で、地域の歴史・文化を受け継いだ独特の栽培方法等により、「味、香り、形態、来歴」などに特徴を持つもの。

### 「大和のこだわり野菜」(5品目)

栽培や収穫出荷に手間をかけて栄養やおいしさを増した野菜や本県オリジナル野菜など。



大和の伝統野菜



大和のこだわり野菜

## 大和茶

（奈良市、山添村、天理市、宇陀市、大淀町、東吉野村）

冷涼な気候の下で栽培され、良質な煎茶やかぶせ茶が生産されています。最近では食品加工用抹茶の需要増加に伴い、抹茶の原料である、てん茶の生産量が増えてきています。



大和高原に広がる造成茶園。防霜扇が整備された緩傾斜地に緑の縞模様が広がり独特の景観を形成しています。